

江東区協働事業提案制度採択事業

江東区2020年

最新版

パブリックアート82

江東区文化観光ガイドの会・江東区



「パブリックアート 82」 発刊にあたって

パブリックアートとは、美術館やギャラリー以外の広場や公共的な空間（パブリックスペース）に設置される芸術作品を指します。その設置目的は、芸術作品を街や公園に置いて市民に身近なものにすること、都市・場所・住民の歴史・気概・願いを形にして、公共の福祉の向上に寄与し、街づくりや地域共同体の活性化に結び付けたりその都市に文化価値を付け加えたりすることです。

私たちは、日々のガイド活動を通じて、江東区内に点在する銅像や彫像、壁画、石碑などに着目し、「江東区のパブリックアートを活用した観光振興」をテーマとして「令和元年度江東区協働事業提案制度」に応募し、協働事業として採択されました。

令和2年度から調査活動に取り組み、江東区が所管する台帳にもとづいて現況調査と写真撮影を行い、新旧写真と現況を記録した調査台帳を完成させました。

江東区は、江戸時代から運河を生かした水運が発達し、諸国からの物資を扱う一大集積地として重要な役割を担ってきましたが、水運から鉄道、自動車輸送へと物流が変化する中で役割を終えた運河は一部が埋め立てられ、現在では親水公園として人々の暮らしに潤いを与えています。

昭和57年(1982)から平成18年(2006)にかけて、横十間川・大横川・仙台堀川公園周辺、街角・公園・駅前広場など、身近な空間に80数点の芸術作品が設置され、美術館へ行かなくても日常的に接する機会が出来たことは、まさに地域の活性化、文化価値の創造を目的とするパブリックアートの概念を見事に実現しています。

このたびの調査活動完了に伴い、広く区民の皆様にはパブリックアートを知っていただくために、写真パネル展開催と調査冊子を発行する事と致しました。

江東区文化観光ガイドの会は、江戸時代以前の古い歴史を持つ亀戸地区、江戸情緒を残す門前仲町界限、そして日々変貌する湾岸地区で、多種多様なパブリックアートを活用して江東区の活性化につながる観光振興に取り組んでまいります。

ここに、調査活動にご協力いただいた江東区関係各部署の皆様、江東区観光協会様、ガイド会員有志、および印刷関連業者の皆様から感謝を申し上げ、「パブリックアート82」発刊の言葉と致します。

令和3年1月 江東区文化観光ガイドの会 会長 岩淵 和恵

パブリックアート作品一覧

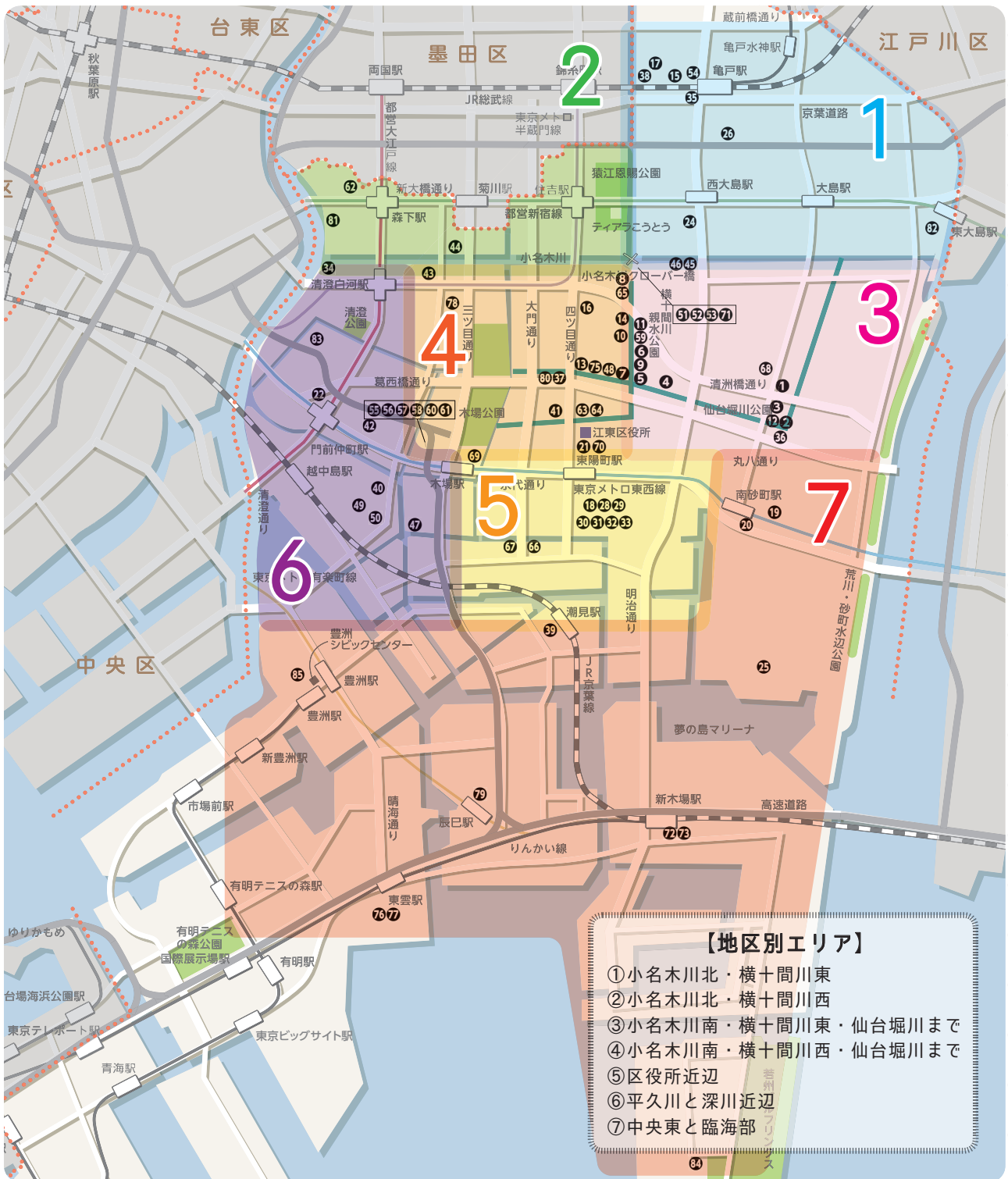
No.	『作品名』	作者名	設置年月	設置場所 住所	地区別・ ①北 東：小名木川北・横十間川東 ②北 西：小名木川北・横十間川西 ③中央東：小名木川南・横十間川東・ 仙台堀川まで ④中央北：小名木川南・横十間川西・ 仙台堀川まで ⑤中央南：区役所近辺 ⑥中央西：平久川と深川近辺 ⑦中央東と臨海部	頁
1	『想』	上野 弘道	1982.3	北砂 7-9 地先	③ 仙台堀川公園	5
2	『活』	上野 弘道	1982.3	東砂 7-19 地先	③ 仙台堀川公園	5
3	『継』	上野 弘道	1982.3	東砂 7-19 地先	③ 仙台堀川公園	6
4	『憩』	上野 弘道	1982.3	南砂 1-1 地先	③ 仙台堀川公園	6
5	『愛鳥譜』	横山 文夫	1984.11	南砂 1-1 地先	③ 横十間川親水公園	7
6	『汀』	横山 文夫	1984.11	南砂 1-3 地先	③ 横十間川親水公園	7
7	『雲の噴水』	吉田 誠	1984.3	千石 3-1 地先	④ 仙台堀川公園	8
8	『風の舞』	吉田 誠	1984.10	扇橋 3-7 地先	④ 横十間川親水公園	8
9	『空の彫刻』	吉田 誠	1985.3	南砂 1-2 地先	③ 横十間川親水公園	9
10	『海の響』	関根 伸夫	1984.10	海辺 7 地先	④ 横十間川親水公園	9
11	『友愛の碑』	関根 伸夫	1985.3	南砂 1-5 地先	③ 横十間川親水公園	10
12	『夜明け』	井上 猛雄	1982.3	東砂 7-19 地先	③ 仙台堀川公園	10
13	『しふき』	井上 猛雄	1984.3	千石 2-12 地先	④ 仙台堀川公園	11
14	『浮かぶ灯火』	井上 猛雄	1985.3	南砂 1-5 地先	④ 横十間川親水公園	11
15	『無題（亀の甲）』	井上 猛雄	1985.3	亀戸 2-17 地先	① 亀戸二丁目歩道	12
16	『輪』	井上 猛雄	1987.3	千田 16-5	④ 江東公園	12
17	『KIKKŌ』	井上 猛雄	1988.3	亀戸 2-4-13	① 文泉公園	13
18	『陽』	井上 猛雄	1989.3	東陽 2-4 地先	⑤ 東陽二丁目ポケット広場	13
19	『石の男』	青野 正	1985.12	南砂 3-14	⑦ 南砂三丁目公園	14
20	『石の顔』	青野 正	1985.12	新砂 3-3	⑦ 新砂あゆみ公園	14
21	『陽』	石井 厚生	1985.2	東陽 4-11-28	⑤ 江東区庁舎敷地	15
22	『時』	石井 厚生	1985.2	門前仲町 1-7 地先	⑥ 門前仲町駅前	15
23	『風と遊ぶ』	堀内 健二	1987.3	亀戸 6-1 地先	① 豎川河川敷公園	16
24	『陶による石の群れ』	杉浦 康益	1985.3	大島 1-34 地先	① 大島一丁目公園	16
25	『晨』	雨宮 淳	1987.11	新砂 3-9 地先	⑦ 新砂運動場	17
26	『ピラルク』	岡本 助蔵	1987.11	亀戸 6-33 地先	① 豎川河川敷公園	17
27	『童児』	横山 文夫	1989.3	東陽 2-4 地先	⑤ 東陽二丁目ポケット広場	18
28	『呼ぶ』	横山 文夫	1989.3	東陽 2-4 地先	⑤ 東陽二丁目ポケット広場	18
29	『座女』	横山 文夫	1989.3	東陽 2-4 地先	⑤ 東陽二丁目ポケット広場	18
30	『北風』	上野 弘道	1989.3	東陽 2-4 地先	⑤ 東陽二丁目ポケット広場	19
31	『愛』	上野 弘道	1989.3	東陽 2-4 地先	⑤ 東陽二丁目ポケット広場	19
32	『女性』	上野 弘道	1989.3	東陽 2-4 地先	⑤ 東陽二丁目ポケット広場	20
33	『Standing Alone』	堀内 健二	1989.3	東陽 2-4 地先	⑤ 東陽二丁目ポケット広場	20
34	『無題（蛙）』	石井 源三	1989.3	清澄 1-8 地先	⑥ 万年橋児童遊園	21
35	『亀戸の春秋』	彦坂 和夫	1988.3	亀戸 1-40 地先	① 亀戸駅ガード下	21
36	『護岸の歴史』	彦坂 和夫	1984.3	南砂 6-5 地先	③ 仙台堀川公園	22
37	『木場の歴史』	彦坂 和夫	1985.3	東陽 6-4 地先	④ 仙台堀川公園	22
38	『無題（七草）』	彦坂 和夫	1988.3	亀戸 2-6 地先	① 区道沿い横十間川護岸	23
39	『唯時論』	佐藤 公平	1990.3	潮見 2-7	⑦ 潮見駅前広場	23

40	『無題』	石井 源三	1990.3	牡丹 2-2 地先	⑥	区内歩道修景	24
41	『風景 1』	寺田 栄	1990.3	東陽 6-3 地先	④	横十間川親水公園	24
42	『明治末期の深川公園』	山本 堪一	1990.3	富岡 1-14	⑥	深川公園	25
43	『海の GOMBESSA』	井上 猛雄	1990.3	白河 1-5 地先	④	西深川橋橋台敷	25
44	『GOMBESSA』	松本 哲哉	1990.3	森下 3-1 地先	②	西深川橋橋台敷	26
45	『草花の譜』	岡本 助蔵	1991.3	北砂 2-16 地先	③	北砂緑道公園	26
46	『渦中のゴンベッサ』	井上 猛雄	1991.3	北砂 2-16 地先	③	北砂緑道公園	27
47	『風景 2』	寺田 栄	1991.3	木場 1-1 地先	⑥	石浜橋橋台敷	27
48	『風船と野菜』	佐藤 公平	1991.3	千石 3-1 地先	④	仙台堀川公園 公衆便所	28
49	『なかよし』	青木 三四郎	1991.3	牡丹 3-25 地先	⑥	古石場川親水公園	28
50	『なかよし』	青木 三四郎	1991.3	牡丹 3-25 地先	⑥	古石場川親水公園	29
51	『地球讃歌』 (地球と緑といのちと)	彦坂 和夫	1991.3	北砂 1-2 地先	③	旧水上バス管理棟	29
52	『地球讃歌』(地球の成る樹)	彦坂 和夫	1991.3	北砂 1-2 地先	③	旧水上バス管理棟	30
53	『地球讃歌』(蕪の地球儀)	彦坂 和夫	1991.3	北砂 1-2 地先	③	旧水上バス管理棟	30
54	『HANEKAME'92』	松本 哲哉	1992.3	亀戸 2-21-9	①	亀戸駅前公園	31
55	『川並』	上野 弘道	1992.3	木場 2-12 地先	⑥	木場親水公園	31
56	『木場慕情絵巻』		1992.3	木場 2-17 地先	⑥	木場親水公園	32
57	『中木場の碑』	渡邊 美壽雄(号 晃広)	1992.3	木場 2-17 地先	⑥	木場親水公園	32
58	『下木場の碑』	渡邊 美壽雄(号 晃広)	1992.3	木場 3-8 地先	⑥	木場親水公園	33
59	『江戸和船』		1992.3	南砂 1-3 地先	③	横十間川親水公園	33
60	『江戸和船』		1992.3	木場 3-8 地先	⑥	木場親水公園	34
61	『なまこ壁』	山本 堪一	1992.3	木場 2-18 地先	⑥	木場親水公園	34
62	『なかよし』	青木 三四郎	1992.3	新大橋 3-18-1	②	新大橋三丁目児童遊園	35
63	『森をみたかい』	青野 正	1992.3	東陽 7-1 地先	④	横十間川親水公園	35
64	『はじめての木』	青野 正	1992.3	東陽 7-2 地先	④	横十間川親水公園	36
65	『仲よし』	青木 三四郎	1993.3	扇橋 3-7-16	④	三島橋公園	36
66	『Persona 抄』	松本 哲哉	1993.3	塩浜 2-21 地先	⑤	南開橋橋台敷	37
67	『Swing』	岡野 義広	1993.3	塩浜 2-10 地先	⑤	南開橋橋台敷	37
68	『共存するリズム』	飯塚 八朗	1993.3	北砂 4-20-24	③	砂町中央公園	38
69	『飛天』	奥田 伸世	1994.1	木場 5-12-1	⑤	沢海橋第一児童遊園	38
70	『希い』	横山 文夫	1982.3	東陽 4-11-28	⑤	江東区庁舎敷地	39
71	『涌く』	堀内 健二	1994.12	北砂 1-2 地先	③	小名木川クローバー橋	39
72	『墨壺』		1987	新木場 1-5 地先	⑦	新木場駅広場	40
73	トーテムポール(大)	カナダより寄贈	1984	新木場 1-5 地先	⑦	新木場駅広場	40
74	トーテムポール(中)	カナダより寄贈	1984	木場 2-18-14	④	舟木橋第二児童遊園	41
75	トーテムポール(中)	カナダより寄贈	1984	千石 3-1 地先	④	仙台堀川公園	41
76	『曙』	青木 淳	1995	東雲 2-8 地先	⑦	東雲駅前広場	42
77	『陽』	植竹 敏・大瀬 俊憲	1995	東雲 2-8 地先	⑦	東雲駅前広場	42
78	『海灯籠』	川口金属(当時)	1986	白河 1-8	④	深川江戸資料館入口	43
79	『流れ』	ニッシン・プランニング	1995	辰巳 1-1 地先	⑦	辰巳駅西口駅前広場	43
80	『とう』	井上 猛雄	1980	東陽 6-5 地先	④	仙台堀川公園	44
81	『奥の細道』	彦坂 和夫	1995	常磐 1-6 地先	②	芭蕉記念館裏	44
82	『青龍』	前田屋外美術(株)(当時)	1997.4	大島 9-3 地先	①	東大島駅前広場	45
83	『陽気な人々』	堀内 健二	1999.3	福住 2-8 地先	⑥	松永橋橋台敷	45
84	『朱雀』	前田屋外美術(株)(当時)	2006.11	若洲 3-2	⑦	若洲公園	46
85	『白虎』	堀内 健二	2015.9	豊洲 2-2-18	⑦	豊洲シビックセンター前	46

* 23・27(旧写真もなし)・51・52・53・74は現存しません。

パブリックアート 82

江東区内の広範囲にわたって設置されている80数点のパブリックアートを、①から⑦の地区別エリアでご紹介致します。



パブリックアートとは

市民が自由に入出入りできる公共空間に設置される芸術作品。道路、広場、公園など屋外の彫刻や立体造形物、公共施設内の壁画などをさします。

地域は、①北東②北西③中央東④中央北⑤中央南⑥中央西⑦中央東と臨海部の7つの地区に分類しています。

1

想

作者名▶上野 弘道 材 質▶ブロンズ



2

活

作者名▶上野 弘道 材 質▶ブロンズ



3

継

作者名▶上野 弘道 材 質▶ブロンズ



4

憩

作者名▶上野 弘道 材 質▶ブロンズ



5

愛鳥譜

作者名▶横山 文夫 材 質▶ブロンズ



6

汀

作者名▶横山 文夫 材 質▶ブロンズ



7

雲の噴水

作者名▶吉田 誠 材 質▶ステンレス・石



8

風の舞

作者名▶吉田 誠 材 質▶ステンレス・スチール



風の舞
この彫刻は、風から想を得たし
てあり、古来の風は我々の生活
文化を豊かに演出する心の表
現である。この意味を主題として
表現し、風に導かれて古きを思い
出す町の心が出現する。
1985 吉田 誠



11

友愛の碑

作者名▶関根 伸夫 材 質▶石



12

夜明け

作者名▶井上 猛雄 材 質▶陶

